覚　　書

第１版：2006.07.20

第２版：2008.04.01

第３版：2010.04.01

キャプテンパイル協会（以下「甲」という。）と○○○○（以下「乙」という。）は甲の所有する「キャプテンパイル工法設計プログラム」（以下「本プログラムＣＤ」という。）を乙が使用するについて、下記の通り合意する。

記

１．甲は乙が「本プログラムＣＤ」を使用するに際し、乙へ無償にて貸与する。

２．乙が「本プログラムＣＤ」を使用した計算結果について、甲は一切の責任を持たない。

３．乙が「本プログラムＣＤ」を使用できる対象案件は、乙がキャプテンパイル工法を採用する建設会社よりキャプテンパイル工法独自部分の設計について外注委託を受けた案件［（案件名）○○○○新築工事］に限る。

４．乙は「本プログラムＣＤ」を複写して保存、使用してはならない。

５．乙は「本プログラムＣＤ」もしくは複写した「本プログラムＣＤ」をいかなる第三者にも貸与、譲渡してはならない。

６．乙はキャプテンパイル工法独自部分の実施設計完了後、速やかに、甲へ「本プログラムＣＤ」を返却する。

７．本覚書に定めのない事項又は解釈に疑義を生じたときは、甲、乙は誠意をもって協議し、これを処理する。

　本覚書締結の証として本書２通を作成し、甲、乙記名捺印の上各１通を保有する。

○○○年○月○日

　　　　　　　甲：東京都品川区東五反田２丁目１７番１号　高周波熱錬㈱内

　　　　　　　　　　　　キャプテンパイル協会

　　　　　　　　　　　　会長　吉川　清峰 印

　　　　　　　乙：（住所）○○○○○○　○○○○

　　　　　　　　　　　（会社名）○○○○

　　　　　　　　　　　（役職）○○○○（氏名）○○○○ 印